

平成29年度 社会福祉法人深谷市社会福祉協議会

事業報告

法人の運営

会務の運営

会議名	年月日	内 容
理事会	29. 5. 31	平成28年度事業報告・決算の承認 評議員候補者の選定 平成29年度第1次補正予算 定時評議員会の開催
	6. 23	会長、副会長及び常務理事の選定 評議員・理事・監事選任規程の一部改正 経理規程の一部改正
	7. 20	評議員候補者の選定
	10. 6	会長及び常務理事職務執行状況報告 育児・介護休業等に関する規則の制定 第12回深谷市社会福祉大会
	30. 1. 10	給与規程の一部改正 評議員候補者の選定
	3. 8	平成29年度第2次補正予算 平成30年度事業計画・収支予算 評議員会の開催
	評議員会	29. 6. 23
	30. 3. 26	平成29年度第2次補正予算 平成30年度事業計画・収支予算
監事会	29. 5. 13	平成28年度事業及び会計監査
評議員選任・解任 委員会	29. 6. 8	評議員の選任
	8. 8	評議員の解任・選任
	30. 1. 23	評議員の解任・選任
地区社協会長等 会議	29. 4. 26	日赤活動資金説明について
	6. 21	敬老会について
	8. 23	赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金について

会員加入促進

- ・活動財源の確保のため、自治会をはじめとする地区社協にご協力いただき、会員募集を実施しました。

支会名	普通会員口数	特別会員口数	支会名	普通会員口数	特別会員口数
深谷	4,429	245	藤沢	2,878	70
幡羅	4,539	81	明戸	1,273	34
大寄	1,313	13	八基	1,319	44
豊里	1,476	38	上柴	4,393	81
南	3,535	68	岡部	4,262	191
川本	3,185	92	花園	3,687	24
			合計	36,289	981

法人会員 207口

団体会員 115口

地域福祉推進事業

小地域福祉活動の普及（ふれあいいきいきサロン）

- ・ふれあいいきいきサロンの運営に必要な財源として助成金を交付するとともに、ふれあいいきいきサロンを行う際に使用する備品の貸し出しや、サロン応援隊の派遣調整を行いました。

サロン数：118ヶ所、開催回数：707回、助成金額：3,037,393円

[内訳]

地区名	サロン数	開催回数	地区名	サロン数	開催回数	地区名	サロン数	開催回数
深谷	5	82	藤沢	6	38	幡羅	7	32
明戸	10	85	大寄	4	22	八基	6	23
豊里	10	40	上柴	12	101	南	5	30
岡部	15	41	川本	15	56	花園	23	157

サロン活動者のための情報交換会

日時：平成30年3月26日（月） 午前10時から・午後1時からの2回

場所：藤沢公民館

参加者：134名

ふれあい映画鑑賞

- ・ひとり親家庭の親子、障害者の親子、障害者施設に入所・通所している障害者に対して、映画無料招待券を提供しました。

実施期間：平成29年10月1日～平成30年3月31日

場所：深谷シネマ

上映作品：上記実施期間中に上映された全作品

利用者：3名

地域福祉推進事業（地区社協への助成）

- ・地域住民の相互の連帯に基づいた地域ぐるみの福祉活動に対し、地区社協への助成を行いました。

内 容：各地区社協へ100,000円の助成

実施事業：歩け歩け大会、グランドゴルフ大会、ひとり暮らし高齢者お楽しみ会

ひなまつりコンサート、ふれあいいきいきサロン助成 など

屋内ゲートボール場の管理・運営（すばーく深谷、すばーく岡部）

- ・高齢者をはじめ、住民の生涯スポーツの振興やコミュニケーションの場を提供する多目的施設として市内の屋内ゲートボール場を管理・運営しました。

	日数	件数	利用人数
すばーく深谷	186	284	4,539
すばーく岡部	219	267	5,566

善意銀行（ペットボトルキャップ回収）

- ・市内の学校・企業等にご協力いただき集めたペットボトルのキャップを売却し、売却益を財源として、学校の備品整備やふつかちゃん子ども福祉基金への寄付を行いました。

売上金額：92,727円

整備品等：大寄小学校：座敷ぼうき32本・モップ5本

岡部西小学校：電動鉛筆削り5台

川本南小学校：ソフトバレーボール15個

深谷中学校：自在ぼうき12本

上柴中学校：ソフトバレーボール16個

協力団体：学 校：32、福祉施設・企業：63、道 の 駅：3

公 民 館：11、公共施設：9

在宅福祉サービス事業

有償家事援助サービス

- ・市民の協力（協力会員）により、日常生活の「ちょっと困った」を支援するサービスとして実施しました。

登録協力会員数：143名（実働可能者数：92名〔内 実働者数：26名〕）

登録利用会員数：159名（実利用会員数：46名）

延 活 動 件 数：1,925件

利用料金：350円／30分

訪問理美容サービス

- ・在宅生活を送り、心身の障害及び疾病等の理由により、理美容院へ行くことが困難な方を訪問し理美容サービスを提供しました。

協力店数：68店

申請者数：118名（内 利用者数：83名）

利用回数：延250回

寝具洗濯乾燥消毒サービス

- ・在宅生活を送り、心身の障害及び疾病等の理由により、寝具の衛生管理が困難な方に、寝具の水洗い及び乾燥消毒を提供しました。

申請者数：42名（内 利用者数：39名）

利用回数：延115回

敬老交通安全杖支給

- ・高齢者の交通安全を願って、歩行者用の杖を支給しました。

支給者数：635名

小・中学生による年賀状送付

- ・ひとり暮らし高齢者に対して、小学生・中学生による年賀状を送付することにより、高齢者への励ましを実施しました。

対象高齢者：1,433名

送付枚数：6,424通

安否確認事業

- ・民生委員・児童委員の協力により、月1回のひとり暮らし高齢者への安否確認のため飲み物を持って、一人暮らし高齢者宅の訪問を実施しました。

4月～9月（野菜ジュースを持参） 利用者数：7,960名

10月～3月（乳性飲料を持参） 利用者数：8,033名

福祉用具の貸出

- ・地域福祉推進のために社協が所有する福祉用具等の貸出をしました。

貸出回数 車いす：102回、高齢者疑似体験セット：16回

アイマスク：9回、点字盤：5回

音響設備：60回（ポータブルアンプ：54回、放送設備：6回）

在宅福祉推進車貸出事業（移送サービス）

- ・公共交通機関を利用することが困難な高齢者等の必要に応じ在宅福祉推進車（福祉車両）を貸出しました。

なお、利用にあたり、運転手を確保できない方に対しては、併せて運転ボランティアの派遣・調整を行いました。

利用登録者数 86名（深谷：62名、花園：24名）

総貸出件数 452件 内訳 運転ボランティア派遣 404件

車両のみ貸出 48件

運転ボランティア 24名（深谷：19名、花園：5名）

生活支援体制整備事業

- ・日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で、生きがいを持って在宅生活を継続していくための支援体制・体制づくりの取り組みを実施しました。

第1層（深谷市内全域）

- 活動内容 ・社会資源調査、ニーズ把握、ネットワークの構築
- 協議体の開催 4回 [内容] ・グループワーク
・コンビニートイン利活用
・第2層進捗状況報告
・情報共有

第2層（深谷地区・大寄地区）

- 活動内容 ・地域課題・資源・ニーズの把握、
・地縁組織・多様な主体への事業周知のための訪問
〔訪問団体等〕： 深谷地区自治会長会議 深谷地区民児協
大寄地区民児協 老人クラブ連合会
ふれあいいいききサロン（5か所）
ふっかつ体操（2か所）
深谷公民館まつり 深谷地区商工会会議
居宅介護支援事業所（9事業所）
- 協議体の開催 2回 [内容] ・事業説明、情報提供
・地域資源見える化マップの検討

認知症対策総合支援事業

- ・認知症になっても住み慣れた地域で生活を続けるために、住民の認知症の理解やつながり、支え合いのあるまちを推進するとともに、認知症の方やその家族の相談に応じ、必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう関係者の連携を図るために取り組みました。

- 活動内容 ・認知症ケアパス概要版の作成 200部
・認知症しんぶんの作成 60部（年3回）
・関係機関との連携
〔連携団体〕： 圏域内薬局（12ヶ所） 小規模多機能居宅
グループホーム 居宅事業所 他

障害者福祉事業

ふれあいスポーツ大会への協力

- ・スポーツを通じて親睦を深め、障害者（児）に対する理解を深めることを目的に市に協力しました。

開催日：平成29年10月7日（土）

参加者：702名（内訳 障害者：468名、応援・介助者：195名
ボランティア：39名）

手話通訳派遣事業

- ・聴覚障害者の家庭生活及び社会生活におけるコミュニケーションを円滑に行うため手話通訳者を派遣しました。

手話通訳者：18名（内訳 専任：2名、登録：16名）

利用者数：35名

派遣件数：836件（内 個人：782件、団体：54件）

派遣内容 医療：458件、生活：246件、教育：39件
職業：39件、その他：54件

手話通訳者養成講座

- ・手話を学びながら、聴覚障害者について理解と知識を深めるとともに、手話通訳ができる人材を養成するための講座を開催しました。

入門講座 実施時期：平成29年5月～平成29年9月（全22回）
申込者数：23名（内 修了者：16名）

基礎講座 実施時期：平成29年10月～平成30年3月（全25回）
申込者数：26名（内 修了者：17名）

通訳者養成講座 実施時期：平成29年4月～平成30年3月（全46回）
申込者数：3名（内 修了者：1名）

障害者作品カレンダーの作成

- ・障害者の創作活動を奨励し、その創作品を幅広く公開することにより、障害者の活動意欲の高揚と社会参加を促進することに併せ、市民の理解と認識を深めることを目的とし作成しました。

作成部数：1,400部

配布先：公民館、市役所、自治会長、民生委員・児童委員、市内福祉施設
日赤奉仕団、老人クラブ、募金寄付者
近隣社協、共同募金会、姉妹都市

障害児親と子の集い

- ・障害児親子の集いを通じて親と子のふれあいを深めることを目的としてバスハイクを実施しました。

実施日：平成30年3月3日（土）

場所：東京ディズニーランド

参加者：31名（10家族）

障害福祉サービス

- ・障害者総合支援法による障害福祉サービスとして2つの事業所を運営しました。

居宅介護利用件数 深谷：実人数：10名（延1,531件）

花園：実人数：3名（延976件）

同行援護利用件数 深谷：実人数：1名（延3件）

指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業

- ・障害者総合支援法による障害福祉サービスを利用するための、サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援を行いました。

障害者：実人数：173名（計画作成：133件、モニタリング：227件）

障害児：実人数：16名（計画作成：20件、モニタリング：19件）

障害者就労支援センター事業

- ・障害者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、身近な地域において就労に関する相談・支援を行いました。

登録者数：315名（内 新規登録者：18名）

就労者数：151名（内 就職者：26名、退職者：9名）

相談件数：延3,646件 内訳 身体：211件、知的障害：2,776件

精神：418件、発達：238件

その他：3件

企業への訪問：633件

児童福祉事業

子ども会育成特別推進事業（地区社協への助成）

- ・子ども会活動を支援すると同時に、地域の中の子どものふれあいの場となる活動を促進するため、各地区社協への助成を行いました。

内 容：各地区社協へ30,000円の助成

実施事業：鮭の放流事業、職業体験（キッズニア東京）、七夕飾りコンクール
子ども会への助成 など

ひとり親家庭福祉事業

ひとり親家庭親と子の集い

- ・ひとり親家庭の親と子のふれあいの場を作ることを目的とし年2回のバスハイクを開催しました。

夏 実施日：平成29年8月5日（土）

場 所：東京ディズニーランド

参加者：64名（26家族）

冬 実施日：平成30年2月10日（土）

場 所：湯の丸高原スキー場

参加者：22名（10家族）

生活福祉事業

福祉資金の貸付

- ・低所得世帯を対象に応急的な小口資金の貸付けを行いました。

貸付件数：2件

貸付金額：70,000円

償還金額：140,000円（延滞利息：3,864円）

生活福祉資金の貸付

- ・独立自活に必要な資金を低金利で貸付け、自立更生を援助する生活福祉資金（埼玉県社会福祉協議会にて実施）の相談・受付の事務を行いました。

実績	緊急小口資金	20件	1,205,000円
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1件	44,000円/月
			（貸付限度額：5,523,000円）

あんしんセーフティネット事業

- ・埼玉県社協の主唱により社会福祉法人の社会貢献事業の一環として、社会福祉施設が主体となり市町村社協と協働することにより生活困窮者の生活支援を行いました。

支援件数：9件

福祉サービス利用援助事業

- ・認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスに関する相談に応じ、福祉サービスの提供を受けるための手続き及び費用支払のための便宜を図ることにより、地域での自立した生活を送るための支援を行いました。

生活支援員数：17名

利用者数：31名（新規契約：9名、解約者数：6名）

支援回数：延459回

相談件数：延349名

法人後見

- ・今後不足が予想される成年後見制度の担い手として、法人で成年後見人等に就任し、支援を行いました。

受任件数：6件（類型 後見：2件、保佐：4件、補助：0件）

終了件数：0件

成年後見サポートセンター

- ・成年後見制度の利用が必要な方が、利用しやすい環境を整えるために以下の業務を行いました。

相談及び利用支援	問合せ : 44件 相談 : 57件 申立支援 : 1件 その他 : 61件
成年後見制度講演会	期 日 : 平成30年3月11日 (土) 場 所 : 藤沢公民館 講 演 ・表題 : 「成年後見制度の必要性」 ・講師 : 社会福祉法人清心会さやかグループ 常務理事本部長・グループホーム管理者 関根 三枝 氏 パネルディスカッション ・表題 : 「福祉施設における成年後見制度と深谷市の取り組み」 ・コーディネーター : 畠中 正夫 氏 ・パネリスト : 5名 参加者 : 58名
出前講座	3ヶ所
市民後見人養成講座	基礎講座 (4日) : 受講者 : 14名、修了者 : 11名 実践講座 (4日) : 受講者 : 10名、修了者 : 9名
運営委員会の開催	4回 検討内容 ・成年後見サポートセンター事業計画について ・市民後見人養成講座について ・受任審査・困難事例について 他

共同募金活動への協力

- ・共同募金活動の推進により、地域福祉の充実を図るため実施しました。

赤い羽根共同募金運動	戸別募金	9,473,335円
	職域・個人募金	3,418,984円
	街頭募金	261,206円
	法人募金	328,010円
	学校募金	496,741円
	募金計	13,978,276円
	(カード清算額)	1,462,000円
	合 計	12,516,276円
歳末たすけあい募金運動	戸別募金	3,899,670円
	街頭募金	42,397円
	篤志募金	1,825,432円
	合 計	5,767,499円

ボランティア活動支援

夏休み体験ボランティア事業

- ・ボランティア活動の振興及び地域における福祉教育・ボランティア学習の推進を目的として行いました。

施設ボランティア参加者数	障害児・者施設ボランティア	:	48人
	高齢者施設ボランティア	:	128人
	子どもの施設ボランティア	:	393人
体験講座 『みんなで学ぼう！ふくしについて☆』		:	23人

ボランティア・市民活動サポートセンター事業

- ・ボランティアや市民活動・NPOなど、非営利で公益的な活動をしている方たちや、これから活動を考えている方たちの活動拠点として、サポートを行いました。

活動の相談及び斡旋	件数	:	286件	内訳	サロン応援隊	:	59件
					社協応援団	:	92件
					その他	:	135件

ボランティア団体への助成	助成件数	:	7件
	助成金額	:	124,000円

講習会の開催	朗読講習会	8回	25人
	有償家事援助サービス事業協力員養成講座	4回	12人
	学校支援ボランティア養成講座	6回	9人
	水害ボランティア養成講座	1回	17人

広報誌の発行	ボランティアだより	毎戸配布	45,000部(7・3月)
	ボランティアかわらばん	回覧版	(6・8・9・10・12月)
	市民活動だより	回覧板	(4・6・8・10・1月)

セミナーの開催	子ども食堂立ち上げ講座	1回	33人
	市民活動PRのためのSNS活用術講座	1回	21人

団体支援

各種団体事務局

- ・各種団体の事務局を受託し、団体の活動支援を行いました。

深谷市老人クラブ連合会
埼玉県共同募金会深谷市支会
日本赤十字社埼玉県支部深谷市地区
深谷市赤十字奉仕団
日本赤十字社埼玉県有功会深谷市支会

日本赤十字社社資募集活動への協力

- ・赤十字の理想とする人道的任務を達成することを目的とする事業資金の確保と併せて、赤十字事業を支え参加しているとの認識を多くの方々にもっていただくために行いました。

赤十字活動資金実績：8,325,523円

赤十字特別活動資金実績：1,680,000円

広報・啓発活動の促進

広報紙「社協だより」の発行

- ・市社協及び地区社協の事業等を広く市民に知らせ、福祉意識向上と社会福祉協議会に対する理解を深めるために発行しました。

発行月：7月、9月、12月、2月、3月

発行部数：毎戸配布45,000部

「社会福祉大会」の開催

- ・社会福祉活動に対する意識向上を図り、活動者への顕彰を目的として開催しました。

開催日：平成29年11月21日（火）

場所：深谷市花園文化会館アドニス

来場者数：347名

顕彰：感謝状：個人2名、団体1団体

表彰状：7名

講演：講師 露の団六氏〔落語家〕

演題 「高齢者、障がい者にやさしい社会をめざして」

「福祉健康まつり」への参加

- ・高齢者や障害者、児童等が制作した作品の展示会及び即売会を開催し、作品制作意欲と生きがい高め社会参加の場を拡大するとともに、市民の地域福祉に対する意欲を啓発することを目的とし開催されています。（実行委員会体制で開催）

開催日：平成29年10月28日（土）

開催場所：深谷ビッグタートル

来場者数：5,824名

参加団体：78団体

福祉の心を育む交流事業

- ・小中学校と社会福祉施設の間をつなぎ、児童・生徒の豊かな心を育むための交流事業を行いました。

参加小中学校数：29校

参加施設数：17施設

平成29年度 社会福祉法人深谷市社会福祉協議会
事業報告附属明細書

平成29年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはありません。